



2002～2003年度
R I テーマ

「慈愛の種を 播きましょう」 :Sow the Seeds of Love」

国際ロータリー会長 ビチャイ・ラタクル (国籍・タイ・バンコク)

2720地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキハ別府店 7F ぼたんの間
TEL 23 - 1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
E-mail: beppu4rc@fat.coara.or.jp

理事 後藤 隆
" 梅津ヤヨイ
" 村津忠久
" 河村貴雄

理事 森 宗明
" 宮地一久
" 小堀裕子

役員 会長 桜田健治
副会長 後藤 隆
幹事 平野英壽
会計 岩尾昭治

SAA 鳴海 淳郎

V O L . 15 - №27
2003年1月21日

第 669 回 例 会

編集 小川 雅代

点 鐘 12:30

体 操 自律神経強化体操

R . S . 奉仕の理想

唱 歌 雪山讃歌

B . G . M . 「ホームクラシック名曲集」より
美しきロスマリン
ユーモレスク
G線上のアリア 他

ビジター 七森 敏介 (大分中央)
中村 光 (別 府 北)
塩津 義雄 (別 府 東)

会長の時間

会長 桜田 健治

今年は「鉄腕アトム」の主人公アトムが“誕生”した年である。アトムは「科学省精密機械局で製造されたヒューマノイド・ロボット」である。手塚治虫の原作によれば、2003年4月7日に完成(誕生)したことになる。そしてアトム誕生に合わせて進められてきたのが、テーマパーク「手塚治虫ワールド」の事業化計画だ。当初は2003年オープンを目標に川崎市に総事業費2,000億円をかけて、手塚治虫のメッセージを盛り込んだ世界を構築する計画だった。

テーマパークの開設は、手塚治虫自身が生前から語っていた長年の「夢」でもあった。しかし資金調達がうまく行かず昨年11月についに事業化を断念した。これで潰れたのは手塚治虫の夢だけではない。パークができていればそこで育まれた子供

出席報告

委員長 中島 澄人

本日 の 出 席	会 員 総 数	20 名
	出 席 者 数	14 名
	事前メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
出 席	欠 席 数	4 名
	出 席 率	73.68 %
前々 回 の 訂 正 1/7	出 席 率	84.21 %
	事後メイクアップ	3 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
	修 正 出 席 率	100 %
連 続		8 回
通 算		616 回 100%

・メイクアップ

事前 岩尾 (別府東)
事後 鳴海、梅津、木村 (別府)
欠席 河村、木村、小川、津末

たちのたくさんの夢も費えてしまったことになる。

われわれ鉄腕アトム世代にとって、子供のころから、21世紀は「憧れの未来」だった。だが、実際の21世紀は、子供も大人も、夢の持てない時代になってしまったのか。

手塚治虫は著書の中で、「子供たちが大きな夢を、しっかりと地球の大地を踏みしめて宇宙へはばたかせることができるように、ぼくたち大人は力をふりしぼらなければなりません。」(ガラスの地球を救え)と語っている。

夢の未来のために、今が、大人の踏ん張りどころだろう。

**幹事報告** 幹事 平野 英壽

—— ロータリー理解推進月間 ——

1. 本日の卓話
『慈愛の種の背景を探る』 溝部 仁 会員
2. 米山奨学会より『米山功労クラブ第4回目』の表彰状が届きましたので、ご披露致します。
3. 皆様のご協力により、大分県共同募金会別府市支会に6,800円の寄付を致しました。
4. 例会変更のお知らせ
別府東RC 2月20日(木)の例会はクラブフォーラムの為 同日18:30~焼肉苑さとうに時間・場所変更
5. お祝い
会員誕生日
平野 英壽 会員 (1月25日)
6. 次週の予定
『会員卓話』
7. 本日の回覧
宇佐・くにさき・中津中央RC週報
8. 本日の配布
週報668号
ガバナー月信No. 6, 7
R情報
『「ロータリーの友」創刊50周年に思う』
(R情報委員長: 鳴海淳郎氏)

スマイルボックス 委員長 小堀 裕子

- 梅津会員
1月7日小原流豊友会でハワイ研修旅行四泊六日の旅にいきましたが行ききの飛行機に乗ったとたんに咳が出て行っている間中風邪、帰って来てもこじらせて日頃タフな私がダウンしました。ハワイのお土産品変りに一万円スマイルいたします。
- 平野会員
誕生日のお祝ありがとうございます。
52才になりました。50才までいきられるかと思っていましたが、もう2年もオーバーしてしまいました。
- 村津会員
別府市民交響楽団創立十周年を記念して「ベートーベン第九」を公演することが決まりました。

た。6月29日・日曜日、B-コン・フィルハーモニアホールで、合唱は私達「大分第九」が担当します。音楽的にも運営的にも成功しますよう祈念してスマイル。

南立石公園・梅林の紅梅・白梅が綻びはじめました。風によって清々しい香りが漂います。今朝の幸せな気分スマイル。

- 溝部会員
今日、小川会員と卓話を代わりました。
- 上妻会員
寒暖の差が大きいとか、風邪をこじらす人や死亡広告が目立つようです。お互いに健康には十分留意してこの冬を乗り切りましょう。
- 森会員
プリンターのトラブルで本日の週報は白黒です。来週カラーのものを持参いたします。お詫びしてスマイル。
- 佐藤会員
お誕生日祝ひ有難う御座居ました。お客様、子供から花束をいただき、いつまでたっても花束をもらおうと言うことはうれしいことですネ。
- 小堀会員
今晚より、ロータリーコールの練習があります。今年の全国大会は広島でありますので又、皆でがんばりたいと思います。
本日の小川会員の代わりに卓話をされる溝部先生、楽しみにしています。

卓話

「慈愛の種を蒔こう」について考えてみる

溝部 仁

- 1 はじめに
昨年の市内4RCの合同例会で、本年度のRIのターゲットが『慈愛の種を蒔こう』に決まったことを聞いた。この時に私は、すぐに出典は、旧約聖書だな、と感じた。
- 2 前年度RI会長キング氏の信仰する宗教
昨年度のRI会長は、ソルトレイク市出身のキング氏であることは、承知のとおりである。ソルトレイク市は、本年冬季オリンピックを開催したところである。人口は、僅か23万人。95%以上がモルモン教徒である。少しモルモン教を復習してみたい。1830年、ジョセフ・スミスが神からの啓示によってモルモン教を創立した。旧約聖書を拠りどころとし、救い主は、当然、教祖である。当初は、一夫多妻制であったため、全米中から排斥を受け、塩の湖、ソルトレイクと呼ばれる荒涼とした大地にようやく落ちつくこととなった。一夫多妻制は、信者の間からも非難が起こったため



に、1890年廃止されたのである。

モルモン教徒は、律法を厳しく遵守し、体に悪い、酒・煙草・コーヒー・紅茶など一切口にしない。離婚もほとんど不可能である。これを証明するように、避妊や中絶は、厳禁されている。昨年の冬季オリンピックでは、当初オリンピック村にコンドームさえ置かれていなかったニュースはお聞きになったと思う。

信者は、給料の20～40%を教会に寄附（一般的に10%）するといわれている。この寄附を市に寄附するので、全米一豊かな市といわれている。R I 会長に就任した際に、5,000万円寄附したことは、ロータリーの友でお読みにになったと思う。一説では、R I の財団にお金が枯渇したから、誰でもいい、お金を寄附してくれる者を会長に選んだ、との話を聞いたことがある。あるいは、真実かもしれない。

3 ガバナーエレクト研修会の印象

昨年2月に、大分県5分区合同IMが終了し、ガバナー・P G・ガバナー・エレクト・ガバナー補佐とパネラーとの反省会があった。その時に、私は、アナハイムの研修会の様子を聞いた。エレクトは「キング会長に誰も話しかけない。孤独で、寂しそうだった。」と報告があった。

瞬時に、キング会長は、前述のように、モルモン教徒だから誰も取り合わないのだなア、と感じた。ということは、R I 内部で宗教的対立や確執が存在している傍証となろう。ポール・ハリスが創設したロータリーは、当初宗教的対立が深刻で、『四つのテスト』を提唱した、ハーバート・テイラーの登場によって、対立が緩和された、と主張してきたが、いま、R I 内部では、当時と同様な確執が潜在していると思う。

4 『慈愛の種を蒔こう』が主張された時代

ユダヤは、当初、遊牧生活を続けていた。しかし、紀元前1000年頃遊牧生活から、各地に定着して『粗放農業』を営むようになってきたのである。経済におけるビッグパーンである。

遊牧生活では、家族単位の移動のため、個人が重要である。しかし、農業を営むとなると、個人では農業はできない。集団で農業を営むことになる。そうすると、権力者が必要となる。この時代の預言者がサムエルであった。この時代の要請に基づいて誕生したのが、ユダヤのソール（サウル）王である。この王は、素晴らしい統治をするが、後継者のダヴィデがあまりにも素晴らしいために嫉妬し、国が乱れるのである。いずれにしてもソール王とダヴィデ王の時代は、国の経営は、農業が支えていたのである。

種蒔きと収穫は、新しい時代の祝福のシンボルであった。人々は感激をもって種蒔きを歌っている。紀元前700年頃、ユダヤは、2つの国に分かれていた。『ホセア書』第10 - 1 - 12に次のような記載がある。

あなたがたは自分のために正義（古語聖書では「義」とある）をまき、いつくしみの実を刈り取り、あなたがたの新田を耕せ。今は主を求める時である。

主は来て救いを雨のように、あなたがたに降りそそがれる。

『詩篇126の5 - 6』に次のような記載がある。

図表参照のこと

涙をもって種をまく者は、喜びの声をもって刈り取る。

種を携え、涙を流して出て行く者は、

束を携え、喜びの声をあげて帰ってくるであろう。

また、新約聖書『ガラテヤ』第6 - 8

すなわち、自分の肉にまく者は、肉から滅びを刈り取り、

霊にまく者は、霊から永遠のいのちを刈り取るであろう。

いかがであろうか。慈愛の種の起源は、ユダヤの民が、遊牧生活から脱却して、農業をするようになってきた時に発せられた意義深い言葉である。このほんのわずかな時期ユダヤの民は、定着し安定した生活が続けるのである。しかし、アッシリアの侵入によって、さらには、ペルシャの勃興によってユダヤの民は、流浪の旅を続けざるを得なくなるのである。

5 むすび

本年度のR I 会長は、プロテスタント・カトリック・ユダヤ教・イスラム教・モルモン教にとって共通認識となる旧約聖書を導入したのではないかと推測せざるを得ない。その傍証は、すでに述べたとおりである。図でもわかるように、『慈愛の種を蒔こう』と主張された背景は、とてつもなく深い歴史の流れがあることを知ってほしい。

最後に、詩篇にみられるように、ただ単に農業のために、種を蒔くのではなく己の精神にも種を蒔けと教えている。あなたを愛すると同様にあなたの隣人を愛せよ、とイエスは説いた。慈愛の種を自分自身と他人のために蒔け、というのがその真意であるように思う。換言すれば、『四つのテスト』を自省し、結果として他人にもいい影響を与えるのが、真のロータリアンである気がしてならない。これがロータリアンとしての修行であろう。

以上



卓 話 (668号よりつづき)

ロータリーの初期の歴史について思う

鳴海 淳郎

2. 初期の会合について (果たしてロータリーの創立はいつなのか?)

ロータリー創立の公式の日付は1905年2月23日ということで長い間受け入れられ、ポール・ハリス自身もその著書でこれを認めておりますが、それでもウォルシュはどこか疑わしい点があると言っています。

例えば、シカゴ・クラブの初期の便箋にはロータリーの創立日として、1904年2月26日の文言のあることが指摘されており、クラブ創立時の5人の会員の1人であるハリー・ラグルスは「ロータリーの構想について1904年に話し合いをし、1904年にはクラブのために印刷の仕事を4回請負っており、おそらく前述の便箋の印刷もその中の一つであったろう」と生涯主張しつづけたとされています。

(1) 1905年2月23日 (最初の会合)

1905年2月23日(木)の夜は身を切るように寒かったそうですが、その夜弁護士のパール・ハリスは石炭業者である友人のシルベスター・シールとマダム・ガリのレストランで食事をしました。

このレストランはシカゴ市イリノイ街18番地にあったイタリアン・レストランで、当時の有名人が数多く出入りしていたといわれ、この中には後に有名なテノール歌手となったエンリコ・カルーソーもいたと言います。

2人はよくこのレストランで食事をしたらしく、その日もゆっくり食事をしながらハリスはシールに実業家や知的職業人のための新しいクラブの構想についてのあらましを説明しました。

シールはハリスの構想を理解し、ハリスと共に2人の実業家に会うことに同意しました。

この2人の実業家とは、鉾山技師のガスターバス・ローアと洋服商のハイラム・ショーレーで、2人ともハリスの顧客で、既にハリスの構想の何たるかを薄々感じとっていたといわれています。

ハリスとシールはこのレストランを出て、ノース・ディアボン街127番地にあるユニティ・ビルに向かいました。このビルは16階建ての立派なビルでしたが、その7階の711号室をノックしました。

そこは鉾山技師ガスターバス・ローアの事務所で、既に迎え入れたハイラム・ショーレーという洋服商と共に2人を待っていました。

彼らは一つ二つ面白い経験談を交わしたあと、ハリスが新しいクラブの構想を発表したといわれています。彼は一群の実業家たちが定期的に会合してお互い知り合うことが出来たら何と喜ばしいことではないかと説明し、こうして1905年2月23日ロータリーが誕生したのです。

そして、今でもこの部屋のドアに、「この部屋で世界最初のロータリークラブの会合が1905年

2月23日にポール・ハリスと3人の仲間によって開かれた」と表示してあるということです。

(2) 3月9日 (第2回目の会合)

第2回目の会合はポール・ハリスの事務所で開かれました。出席者は小堀によると6人となっていますが、ウォルシュは7人出席したといい、前述の4人の他に;

5 番目の会員: ハリー・ラグルス (印刷業)

6 番目の会員: ウィリアム・ジェンセン

(不動産業)

7 番目の会員: アルバート・ホワイト

(楽器製造業)

そして、この会合では会員相互の理解を深めるという目的から、例会場を各会員の職場で開くことが提案されました。

(3) 3月23日 (第3回目の会合)

第3回目の会合は、シルベスター・シールの事務所で開かれ、出席者には更に2人の名前が追加されています。

チャールズA.ニュートン (保険会社)

アーサー・アーウィン (洗濯業)

この会合では、シルベスター・シールを会長に、ショーレーを記録係に、ウィリアム・ジェンセンを文書係 (幹事) に、ラグルスを会計に選任、新クラブの名称が検討されました。

以上の事実から考えてロータリークラブの誕生は果たして何時が適当でしょうか。

およそ団体というものが成立するためには、これを創立するという単なる話し合いだけでなく、名称、定款、役員の任命がなされなければなりません。シカゴ・クラブは親睦団体であったためか、定款がつくられたのは約1年後のことでした。

したがって、この点を一步譲って、名称の決定及び役員の任命されたことから考えますと、法律적으로는ロータリー・クラブの成立は1905年3月23日に行われた第3回目の会合が適当であり、それ以前のは設立準備会と考えてもよいという意見があります。(小堀憲助著「ロータリー発生史」P.24)

(4) 4月6日 (第4回目の会合)

ハイラム・ショーレーの洋服店で開かれました。

(5) 4月20日 (第5回目の会合)

ウィリアム・ジェンセンの事務所 (不動産業) で開かれました。

(6) 5月6日 (第6回目の会合)

ハリー・ラグルスの印刷所で開かれましたが、これが会員の事務所で開かれる最後の会合になりました。

その後は、シカゴのいろいろなホテルやレストランでかわるがわる開かれました。

次号につづく

なお、卓話「ロータリーの初期の歴史について思う」は医療法人社団鳴海クリニックホームページアドレス<http://www.narumi-clinic.jp/> ロータリー探究でごらんになれます。